

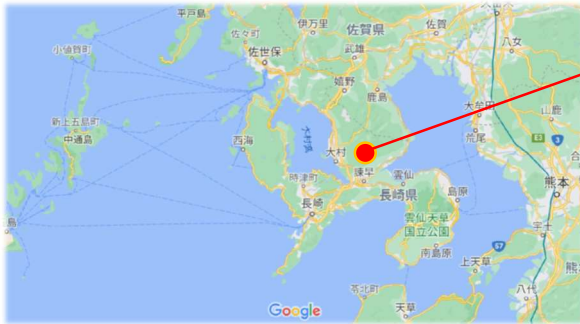
長崎県諫早市における「九電みらいの森プロジェクト」の概要

1 森の名称

いさはや九電みらいの森

2 所在地

- ・所在地：長崎県諫早市大場町片木地区（所有者：諫早市）
- ・面積：約2ha（現況：原野）



3 コンセプト

— 四季の彩りと緑がひろがる みらいに繋げる森づくり —

〔斜面や眺望を活かした森づくり〕

地域とともに、地形や景観等の資源を最大限活用した2種類の森をつくります。

- ・環境教育の場として、また、棚田等片木地区の美しい風景を楽しむ「彩る広葉樹の森」
- ・多良岳の一部としての生長を目指した「自然広葉樹の森」

〔「見て」「歩いて」「体感する」環境教育ができるフィールドづくり〕

自然を満喫できる園路や環境教育に必要な遊歩道、案内板等を整備します。

〔森を楽しみ、森を学び、森を育む、周辺施設と連携した活動の展開〕

将来的には、周辺エリアの施設（諫早市こどもの城、国立諫早青少年自然の家）との連携による環境学習プログラムやトレッキングコース設定など、幅広い活動の展開を目指します。

(完成イメージ)



4 活動内容

- 植林（5,000本程度）
- 育林（除伐、下刈、ツル切など）
- 環境教育の中心となる森のひろばや園路等のフィールドの整備
- 植林・育林を通じた環境教育



（植林）



（育林）



（環境教育）

5 活動期間

2021～2030年度の10年間（森づくり協定期間）

6 スケジュール（予定）

- 2021年度内 植樹式、植林・環境教育
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては時期が変更となる可能性があります
- 2022年春 第2回植林・育林（環境教育）
- 2022年秋 第3回植林・育林（環境教育）
- 以降協定期間中、育林を実施

以 上